

# 活動報告

## 生活支援活動

さわやか福祉財団の「連合・愛のカンパ」という事業助成金の適用を受けるべく、平成 21 年 11 月に申請をしていました。支給を受けられたこととなった。

今後生活支援活動に役立てていくことが出来る。主な使途は活動に必要な機器類（道具）を購入して揃えておくことと、事務通信費の支弁、活動交通費の助成などとなる。購入した機器の主なもの

は庭の手入れ用の剪定ハサミ、鋸、鉋、草取り鎌など、工作用としてペンチ・ドライバー等などである。

今までは支援活動時は殆んど個人持ちの道具を借用して行っていたが、今後は V G 槻輪の道具で多くの作業（活動）ができることになる。一方、事業助成を受けた上は実施する生活支援活動に対して、今まで以上にシビアな自覚と責任を

持ち、よりよい作業（活動）を実行することが求められよう。

写真は、購入した機器の一部の写真である。



M・S

## 会員便り

伊勢講と言う名の団体は私が嫁いできた時よりもずっと昔から伊勢神宮にお参りする会として存在していた。

参拝しない年は近くの神社もしくは伊勢神宮でお札を頂いて来て、当番家で、感謝を込めて御酒、御洗米、御塩を、お供えし、八百万の神（天照大御神）の掛け軸とお札に向かい『二拝二拍手一拝』の作法で御辞儀をし、お供えした酒、米、塩を一摘み頂き一通りの神事

は終了。（後は宴会）

今年伊勢参りに決定した。昨年 11 月 3 日に宇治橋は、新しく付け替えられた。渡始式が行われた新しい橋が見たいと、講員全員一致で決定。平成 22 年 2 月 11 日、雨の日にも関わらず、建国記念日の行事と重なりた



A・H

## 甘辛チャンネル

“ 尊老愛幼 ”

中国のお正月は旧暦で春節と言うらしい。この時期は都会に出稼ぎに行っている人や学生達が出身に帰り親族で祝う習わしがあるそう。

その為、沢山のお土産を持った人達がバスターミナルにあふれ、長時間揺られて古里にたどり

着く。

日本でも年末は帰郷する人で乗り物は満員状態だが、仕事の都合で休みがとれなくて大都会で、遠く古里で一人暮らしをしている老親を案じながら、過ぎた人達も大勢いらっしやるでしょう。

子供達は親を案じ、老人達は都会生活の大人になった子供達の無事を祈る。

「老人を尊敬し、幼な子を慈しむ」

先日、市バスに乗った時の出来事をお話しましょう。

始発のバス停から、かなりご高齢の女性と中

年の女性が乗って来られた。多分母娘だとお見受けした。お二人が並んで座席に腰かけられた。

風が吹かれて母上様の髪が少し乱れていた。その時娘さんがお母様の髪の毛を優しく撫でていらした。とっても頬笑

しい心づかい。お二人は大した会話もなく静かに腰かけていらした。最寄りの停留所で降りられて、私はそれとなく窓の外を眺めていたら、先程の母娘が母上様の手をつなぎゆつくりと歩いて行かれた。

余りにも素晴らしい光景で、とくに母を亡くした私は羨ましい反

面、心温まる姿に思わず涙ぐみました。

幼ない時、母に手を引かれた子供が今度は親の手を引く。当たり前の手事も知れない。でも介護疲れで仕方なく老親に手をかけてしまった事件。悲しい事です。

そんな状態になる前に一言近隣の方や友人達に介護の苦しみ、辛さ、悲しさを話されたならば、きっと助けを受ける事が出来ます。

人々の優しさには遠慮なく触れれば良いのです。

皆が仲間。

つながっています。

N・Y

## 漢字を考える

「指す」

“明かりをつけましょ ぼんぼりに  
お花をあげましょ 桃の花”

もうすぐお雛祭りですね。

花瓶に桃の花を挿し、菱餅・お白酒をお供えて雛飾りを楽しむ、主に女の子の成長を願うおまつりです。最近では、菱餅にかわりケーキが主流ですが・・・。

「挿す」は、細長いものを他のものにさしこむ意味で、「かんざしを髪に挿す」「花瓶に花を挿す」など。

「指す」は、指である方向をはっきりと示す意味で、「目的地を指して進む」「磁石が南を指す」「将棋を指す」など。

「差す」は、入り込む、中に入れるで「光が差す」「傘を差す」「腰に刀を差す」など。

「刺す」は、先のとがったもので突く、突いて中に入れるで「錐で刺す」「敵兵を刺す」「蜂のひと刺し」

比喩的な使い方「肌を刺す寒さ」「三墨で刺す」など。

「注す」は、そそぐ（注ぐ）の意味で「花瓶に水を注す」「湯に水を注す」また「二人の仲に水を注す」などとも使われます。

S・K